

ROM発注時の注意事項

提出いただく書類について

- お客様の品種に対応した最新版のフォーマットを、ホームページ(シングルチップマイコン注文仕様書/ オプションリスト、マーク仕様書)からダウンロードしてください。
既にお手持ちの場合は、最新版であることを、同ホームページでご確認の上、ご使用願います。
- お客様の品種に対応する書類がホームページに掲載されていない場合は、最寄りの販売拠点、特約店、またはこちらまでお問い合わせください。
(既存書類の流用、手修正等は決してしないでください。)
- 書類に記入いただく文字・数字について
手書きで記入いただく際は、出来るだけはっきりとご記入願います。
特にまぎらわしい数字と大文字英字については、ご注意願います。

<例>

((オー)(ゼロ)(アイ)(イチ))
↓ ↓ ↓ ↓
0 0 I 1

シングルチップマイコン注文仕様書について

マスク版のROM発注時に必ずご用意いただく書類です。
「シングルチップマイコン注文仕様書」は、マイコンを正しく開発するための重要な資料となります。
以下の要領にしたがって、漏れなく正確に記入いただきますようお願い致します。
本仕様は、旧日立のマイコン全シリーズに共通です。

1. 基本項目

(1)ご要求のシリーズ名を記入してください。

SH, H8シリーズ(H8/300Lシリーズを除く)マイコンの場合、「動作周波数」欄には製品の周波数バージョンを記入してください。その他の製品の場合は、記入不要です。

<例>

マイクロコンピュータファミリ	HD6435328	動作周波数/電圧	10MHz	5V
----------------	-----------	----------	-------	----

(2)マイコンを搭載する機器名、制御する機能を一般的な名称で具体的に記入してください。
(特に民生用、業務用などの種類が識別できるようお願いします。)

<例>

用途	<input checked="" type="checkbox"/> 民生用	エアコン	用途	温度調整制御
	<input type="checkbox"/> 業務用(産業・工業用等)			

(3)ROMコード名を記入し、ROMデータを書き込んだ媒体の種別をチェックしてください。
EPROMまたはZTATの場合はその品名、セミカスタムコード管理システムをご利用の場合は
伝送時の伝送照会No.も記入してください。

<例>

ROMコード名	P-123
---------	-------

ROMコード・メディア	<input type="checkbox"/> ZTAT, F-ZTAT (型名:)	<input type="checkbox"/> EPROM (型名:)
	<input checked="" type="checkbox"/> ROM伝送(照会No.: UL001_001)	<input type="checkbox"/> フロッピー

(4)外形(パッケージ)を選択し、ピン数を指定してください。

<例>

外形	<input type="checkbox"/> DP-()	<input checked="" type="checkbox"/> FP-(112)	<input type="checkbox"/> TFP-()
	<input type="checkbox"/> CP-()	<input type="checkbox"/> その他()	(例) : DP-(64S), FP-(808)

(5) LSIの動作温度範囲を選択してください。

<例>

動作温度	<input checked="" type="checkbox"/> 標準仕様	<input type="checkbox"/> 広域温度仕様(I仕様: Ta=-40℃~+85℃)
	<input type="checkbox"/> 高信頼度仕様(J仕様: Ta=-40℃~+85℃)	<input type="checkbox"/> その他特別仕様()

(6) その他標準仕様以外の要求について詳しく記入ください。なお、LSIの機能に関する要求については、最寄りの販売拠点、または特約店までお問い合わせください。

<例>

特別仕様 (製品特仕・マーク特仕等)	ロゴマーク+指定品番を捺印のこと
-----------------------	------------------

1. 使用環境チェックリスト

この項目はLSIの使用状況を調査し、信頼性設計の参考資料とするものであり、マイコンの開発にあたって特性保証値を決定するものではありません。したがって、実際の製品の保証については「1.基本項目」に記載された内容で決定いたします。

2. チェックサム

ご提出いただいたROMデータ内容を確認する方法として、CAD処理結果とチェックサム*1値を使用して照会しています。必ず提出していただくROMデータの全アドレス(先頭アドレス~最終アドレス)の値を記入してください。

なお、上位ビット下位ビット別々に分けるなど内容の異なったROMデータが複数ある場合は、各々のROMデータのチェックサム値が識別できるようにしてください。

[注]

*1 チェックサムとはROMデータの全アドレスのデータを加算した結果を16進(HEXADECIMAL)表示したものです。合計値の下4桁を記入してください。
モトローラSフォーマットに関してはチェックサム算出ツール を用意しておりますのでご利用ください。

オプションリストについて

マスクオプションは、ROMマスクを作成する際にマイコンに特定の設定を行うことを示す内容です。すべての品種が必要とするものではありません。マスクオプションの設定が必要なものについては、下記オプションリスト一覧に記載しておりますので、ご確認ください。
また、オプションリストの詳細についてはハードウェアマニュアルまたはデータブックをご参照ください。

マーク仕様書について

パッケージ上面にマーキングが必要な場合にご用意いただく書類です。
ゴム印(インクマーク)用仕様書とレーザーマーク仕様書がありますが、品種により対応可能なマークの種類が異なりますので、最寄りの販売拠点、または特約店までお問合せの上、ご使用願います。

サンプル評価確認書について

ESサンプル納品時に、サンプル評価確認書が添付されてお手元に届きますので、必要事項をご記入の上、販売拠点、または特約店までご返送願います。